

## 慶應義塾大学名誉教授

## 白井 厚氏講演

# 大学と戦争、そして慶應義塾

### 日時

12月11日(木)  
13時00分～15時00分

### 場所

三田キャンパス  
演説館



アジア太平洋戦争において日本は惨憺たる敗戦を経験したが、その戦後処理においても失敗したのではないか。日本の学校教育の中でこの戦争がほとんど学ばれていないという事実、内外の戦争犠牲者はほとんど忘れ去られているという事実だけでもこのことは明瞭である。

あの戦争によって亡くなった日本人の犠牲者は310万人、アジア人全体ではその10倍とも言われている。国家が戦争を行う時大学はどうかかわったのか…皇国史観や軍国主義が日本を支配した時、大学はどうなったのか、経済学はどのように教えられたのか。歴史の教訓から学ぶべき事はたくさんある。2度と悲劇を繰り返さないために、人類の明るい未来を築くために、しばしの間共に考えよう。

#### 白井 厚氏 略歴

1953年慶應義塾大学経済学部卒業。1958年同大学院博士課程修了。

1971年慶應義塾経済学部教授。

1990～2001年にはオクスフォード大学に赴任し日本研究に協力 (Nissan Visiting Fellow)。

1996年定年退職、1997年～2003年帝京平成大学情報学部教授。

専門は英米社会思想史。太平洋戦争と大学。

参加費無料・事前申し込み不要(どなたでもご自由にご参加ください)

問い合わせ先 経済学部連続講演会事務局 (TEL 045-563-3978)

主催 慶應義塾大学経済学部